



大阪市立平尾小学校

所在地 大阪市大正区平尾 2 丁目 21 番 28 号

電話番号 06-6551-8600

創立 昭和 30(1955)年 9 月 12 日

ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581217>

校長名 飯塚 博恭

標準服 有 エレベーター 有



校長メッセージ

本校は昭和 30 年 9 月 12 日、大阪市立北恩加島小学校分校として開校、昭和 31 年 4 月 1 日大阪市立平尾小学校として独立しました。町の発展とともに昭和 47 年には児童数 1892 名となり、昭和 49 年に小林小学校が分校独立しました。体操の具志堅幸司選手やバレーボールの柳本品一監督等数々の優秀な選手を含む卒業生総数は 9284 名を数え、現在の児童数は 280 名です。

毎日の登下校安全パトロールをはじめ保護者や地域の方々の温かい見守りがあります。登下校時、放課後に「こんにちは」「さようなら」などの挨拶を進んでできる児童の姿に、地域で大切に受け継がれてきた伝統が感じられます。

いつの時代も生きぬくためには、体力、学力、社会性が大切です。家庭の「早寝、早起き、朝ごはん」などの基本的な生活習慣を基盤にして、一人ひとりがたがいのちがいとよさを認め合いながら、「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「たくましい子」に育つように教育活動を進めています。

学校教育目標

進んで学ぶ子

思いやりのある子

たくましい子

【めざす学校像、めざす子ども像】

笑顔と希望が

あふれる学校

主な学校行事

※令和 7 年度 年度当初計画

- | | |
|------|--|
| 4 月 | 入学式 始業式 対面式 避難訓練（火災）
新体力テスト 遠足（低・中・高学年別） |
| 5 月 | 家庭訪問 学習参観・学級懇談会
標準服交換会 PTA 実行委員会
引き渡し訓練・双方向オンライン学習（2～6 年生） |
| 6 月 | 創立記念日（10 日） プール水泳（～7 月）
70 周年記念お祝いコンサート |
| 7 月 | 宿泊学習（5 年生） 個人懇談会 平尾カーニバル |
| 8 月 | PTA ラジオ体操 |
| 9 月 | 避難訓練（台風） 修学旅行 終業式 |
| 10 月 | 始業式 学習参観・学校公開・学校説明会
就学時健康診断 |
| 11 月 | 運動会 卒業遠足 70 周年記念イベント |
| 12 月 | なわとびタイム 個人懇談会 |
| 1 月 | 避難訓練（地震・津波） |
| 2 月 | 学習参観 |
| 3 月 | 卒業を祝う会 卒業式 修了式 |

運営に関する計画（令和 7 年度目標）

【安全・安心な教育の推進】

○小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 80%以上にする。

○小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 83%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を 37%以上にする。

○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を 74%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

○授業日において、児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 50%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く]

○年次有給休暇を 10 日以上取得する教職員の割合を 90%以上で維持する。

○小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 68.5%以上にする。

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

	国語	算数
学校	67	55

〔国語〕問題2三“「目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる」、問題3二(1)“「登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができるかどうかをみる」において、全国・大阪府の平均正答率を大きく上回った。これは、本校で令和4年度から学力向上と密接にかかわる国語科指導の研究に取り組み、特に教材文分析に注力していることや、大阪市取組施策の学力向上支援チーム事業の継続した取り組みが、大きな成果として表れていると考えられる。〔算数〕問題3(3)“「球の直径の長さや立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すことができるかどうかをみる」では、全国・大阪府の平均正答率よりも大きく上回る結果となった。これも、教員による授業改善と大阪市取組施策の学力向上支援チーム事業の放課後学習を開始した成果が表れていると言える。

【本校の取組】

- ①基盤として楽しくあたたかな学級づくり(学校づくり)を進める。
- ②すべての教育活動でできるかぎり主体的対話的で深い学びが成立するように指導を行うことによって、子どもがやり遂げた、友だちと一緒にがんばった、わかった、できた、ということ、つまり達成感と所属感を繰り返し感じられるようにする。

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

	握力(kg)	上体おこし(回)	長座体前屈(cm)	反復跳び(点)	シャトル(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点
本校男子	14.74	19.80	29.25	40.50	48.10	9.10	150.44	23.75	52.39
本校女子	15.10	21.68	34.43	36.53	34.27	9.63	141.97	13.21	54.04

「運動やスポーツをすることは好きですか。」という質問に、肯定的な「好き」と回答する児童の割合は、男子 100%、女子 96.7%だった。また、「体育の授業は楽しいですか。」という質問に、「楽しい」「やや楽しい」と回答する児童の割合は、男子 100%、女子 96.8%だった。どちらも高い数値であることから、男女共に体を動かすことへの高い意欲と関心をもっていることが分かった。一方、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は男子 38.9%、女子 20.0%であり、全国平均を大きく下回る結果となった。運動への高い意欲や関心はもちつつも、学校の教育活動や普段の生活における運動機会が少ないのが現状である。体力合計点においては全国平均と同一の結果となった。具体的には、握力や長座体前屈等、筋力、柔軟性に課題が見られるため、改めて体力向上に向けた取組の強化が必要であることが明らかになった。

【本校の取組】

- ①全校での「なわとびタイム」や、「夢・授業」事業を活用したアスリートとの交流を通して、児童が運動やスポーツの楽しさを味わうことができるように、体育的行事を計画する。
- ②体を動かすことの楽しさや大切さを全教職員で共有し、児童の健康的な体作りへの取り組みを継続する。

防災の取り組み

平尾小学校では学期に1回以上、様々な災害に対応した学習や訓練を目的に合わせて子ども達だけではなく、保護者、地域の方と一緒にを行っています。4月は入学式、始業式後のできるだけ早い時期に、避難行動の基本となる火災の避難訓練を行います。大きな地震を想定した保護者引き渡し訓練も行っています。

6月は、プール水泳指導に伴う救急救命講習会を行います。9月には台風接近に伴う緊急集団下校訓練、1月には、地震・津波による2次避難の訓練を行います。



特色ある教育活動

《児童会活動・たてわり班活動》

★対面式、平尾カーニバル、運動会、卒業を祝う会などでは、児童会の代表委員が中心になって「めあて」を考え、主体的に活動しています。隔週木曜日の児童集会でも、たてわり班活動を通して異学年児童がつながる機会を設け、楽しんだり他者への理解を深めたりしています。



《地域文化に親しむ》

★隔年実施の「沖縄文化のつどい」など、地域の方々をゲストティーチャーとして招聘し、交流を通して地域文化に親しむ学習を進めています。

